

現場で長さ調節可能な ユニットバス用後付け手すり。

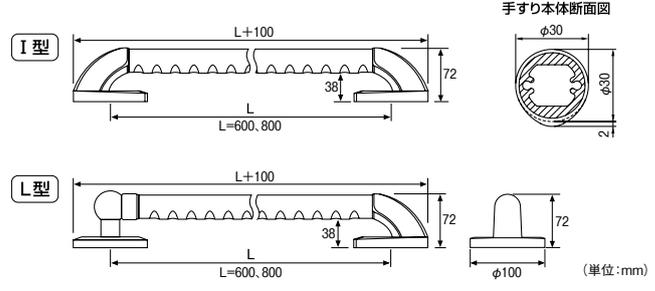
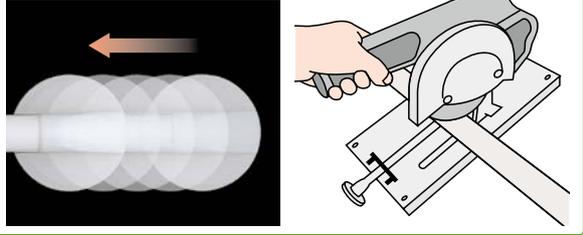
- ユニットバスに下地補強なしで設置できます。
(下記「Palm Hand Next 取付け可能壁」をご確認ください。)
- 壁面設置面積を大きくとった独自の形状と、アンカーによる固定方法で、より安全な取付けが可能になりました。
- 現場カットで長さの調節が可能。手すり芯材にアルミ、接続部にインサートナットを採用し、現場でのカット・ブラケットとの接続が可能です。



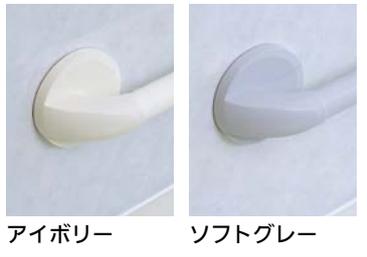
※タイル、天然木、ホーロー、天然大理石、その他強度不足の壁には取付けできません。



現場で長さの調整可能



カラーは2色



積水樹脂 Palm Hand Next

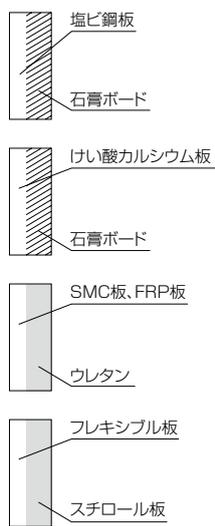
商品コード	品名	サイズ	色	品番	価格
315-5260	I型	600mm	アイボリー	PMHN-600-I	1本 13,300円 (税抜き)
315-5265			ソフトグレー	PMHN-600-SG	
315-5270		800mm	アイボリー	PMHN-800-I	1本 14,400円 (税抜き)
315-5275			ソフトグレー	PMHN-800-SG	
315-5281	L型	600×600mm	アイボリー	PMHN-600L-I	1本 27,200円 (税抜き)
315-5282			ソフトグレー	PMHN-600L-SG	
315-5286		800×800mm	アイボリー	PMHN-800L-I	1本 28,500円 (税抜き)
315-5287			ソフトグレー	PMHN-800L-SG	

●材質:手すり本体/アルミ+ソフトアクリル樹脂、ブラケット/ABS樹脂、ねじ/SUS304 M6×40、アンカー/ナイロン ●取付けねじ、プラグ付属
※一部壁の材質や強度により取付けできないユニットバスがあります。下記をご参照ください。

Palm Hand Next 取付け可能壁

取付け可能

- 塩ビ鋼板・塗装鋼板**
塩ビ鋼板・塗装鋼板(0.45mm以上)に石膏ボード(9mm以上)等裏打ちのあるもの。
- けい酸カルシウム板**
けい酸カルシウム板(5mm以上)に石膏ボード(9mm以上)等裏打ちのあるもの。
- SMC板・FRP板**
SMC板、FRP板(2mm以上)にウレタン等裏打ちのあるもの。
- フレキシブル板**
フレキシブル板(5mm以上)にスチロール等裏打ちのあるもの。



取付け不可能

- ~~タイル~~
- ~~天然木~~
- ~~ホーロー~~
- ~~天然大理石~~
- ~~その他強度不足のもの~~

取付ける前に、取付ける壁の材質を確認してください。
壁の材質・仕上げ等がわからないときは、ユニットバスメーカーにお問い合わせください。

最新情報は
こちらから



バリアフリー

- 手すり
- 屋外用手すり
- 室内用手すり
- トイレ用手すり

浴室用手すり

- 据置き手すり
- 手すり以外の商品
- 感染症対策
- 玄関
- 階段・廊下
- トイレ
- 浴室・洗面所
- 寝室・居間
- 屋外

バリアフリー

- 金物
- 収納・内装
- 建築資材
- 水まわり
- 防犯
- 耐震・防災
- ペット用品
- 接着・テープ・清掃・補修
- 道具・工具
- お役立ちコーナー
- 豆知識
- ご利用方法

施工方法 パームハンド Nextの施工

取付け可能壁

パームハンドNextを取付ける前に、取付ける壁の材質・厚さを確認してください。壁の材質・仕上げなどがわからない場合は、ユニットバスメーカーにお問い合わせください。

必要工具

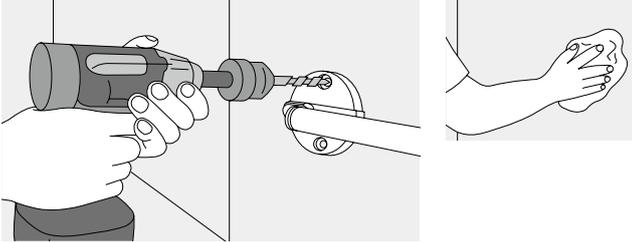
ポンチ、電動ドライバー、ドリルキリ(φ7.7mm、φ4.0mm)、ハンマー、コーキング剤、プラスドライバー
 ※長さ調整する場合:
 高速カッター、ヤスリ、カッターナイフ
 ※L型のグリップ位置を調整する場合:
 ドリルキリ(φ3.0mm)

下穴の切削に必要

ナチ 鉄工用ドリル
 →P.784



1 仮止め・下穴あけ

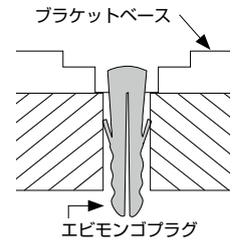
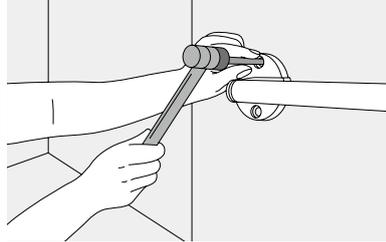


まず、やわらかい布で壁を清掃し、手すりのブラケットベースにある剥離紙を剥がし、両面テープで仮固定します。ブラケットベースのねじ穴中央部にねじを取付けられるようにポンチでねじ穴用下穴の位置を決め、φ4mmのキリで下穴をあけてください。壁裏面に補強があれば②の項目に進んでください。補強がなければφ7.7mmのキリで再度下穴をあけてください。

▲ 施工上のご注意

- 室温の低いときは、両面テープと壁をドライヤーなどで温めてください。
- 必ず3点すべてに下穴をあけてください。(ジョイントベース[L型ブラケット]は4点)
- 下穴についたバリなどは、きれいに取り除いてください。

2 アンカーの挿入



あけた下穴にエビモンゴプラグを垂直に差し込み、トラスタッピンねじの頭をハンマーで叩き、エビモンゴプラグをブラケットベースのねじ穴上面まで入れてください。

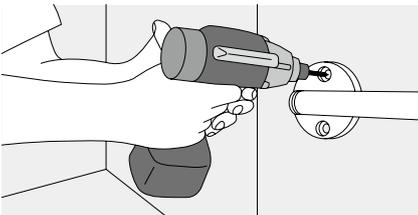
▲ 施工上のご注意

- 必ず3点すべてにエビモンゴプラグを差し込んでください。(ジョイントベース[L型ブラケット]は4点)
- 下穴を大きくあけてしまったときや、エビモンゴプラグが空回りしてしまったときは、瞬間接着剤でエビモンゴプラグを壁に固定してから十分に乾燥させてから次の項目に進んでください。

最新情報は
こちらから



3 ねじの締め付け

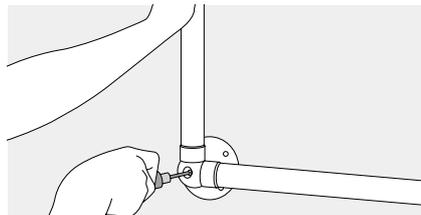


プラスドライバーまたは電動ドライバーでゆっくりとトラスタッピンねじを締め付けてください。

▲ 施工上のご注意

- 電動ドライバーを用いる場合は、速度・トルクに注意してください。(トルクは6〜7に調整してください。)
- ブラケットベースは3点、L型ブラケットベースは4点を確実に締め付けてください。
- エビモンゴプラグが空回りしたときは上記②の「下穴を大きくあけてしまったとき」の処置をしてください。

4 縦手すりの仮止め (L型の場合のみ)

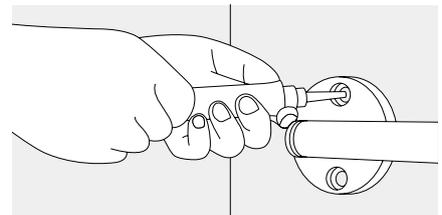


縦手すりの取付位置を決め、ブラケットベースにある剥離紙を剥がし、両面テープがしっかり付くようにブラケットベースを均等にしっかりと押し付けてください。その後ボルトの本締めを行ってください。※以後の施工方法については、横手すりと同様に行ってください。

▲ 施工上のご注意

- 縦手すりの位置決めは、L型ブラケットベースに縦手すりのジョイント部をピッタリと合わせ、付属ボルトで仮止めてから行ってください。

5 コーキング剤の注入/取付確認

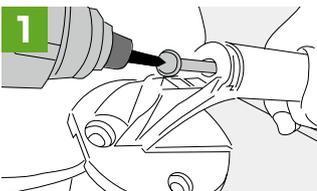


トラスタッピンねじ頭部にコーキング剤を注入してください。

▲ 施工上のご注意

- 隙間のできないように十分に注入してください。
- 取付状態を確認してください。正しい取付けができていればブラケットカバーをはめて完了です。

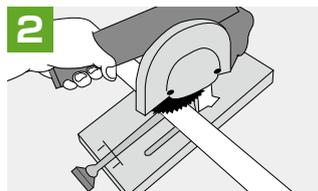
長さを調整する場合



1 インサートボルトをはずし、手すり本体とブラケットベースをはずしてください。さらに、皿タッピンねじをはずし、手すり本体とインサートナットをはずしてください。

▲ 施工上のご注意

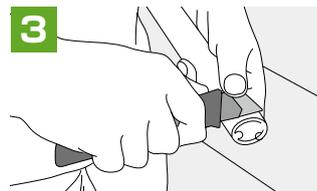
- L型ブラケットベース、ジョイントははずさないでください。



2 高速カッターを用いて、手すり本体を必要な長さに直角に切断してください。切断時に生じたバリは、ヤスリなどを用いてきれいに取り除いてください。

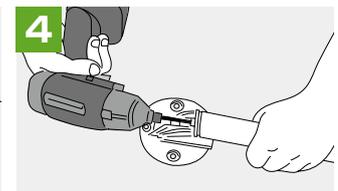
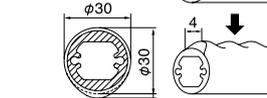
▲ 施工上のご注意

- 発生したバリで、手を切らないように注意してください。また、バリは必ずきれいに取り除いてください。取り残すとブラケットベースがしっかり固定できない恐れがあります。



3 切断した手すり本体の端部のグリップ部分をカッターナイフで削ってください。(手すり本体の両端約4mmのグリップ部分を上図のように削ってください。)

(単位:mm)



4 切断した手すり本体とインサートナットを皿タッピンねじでしっかりと固定してください。次にインサートナットとブラケットベースをインサートボルトでしっかりと固定してください。

▲ 施工上のご注意

- このとき、ジョイントをL型ブラケットベースに乗せてがたつきが無いようにしてください。

バリアフリー

手すり

屋外用手すり

室内用手すり

トイレ用手すり

浴室用手すり

据置式手すり

手すり以外の商品

感染症対策

玄関

階段・廊下

トイレ

浴室・洗面所

寝室・居間

屋外

バリアフリー

金物

収納・内装

建築資材

水まわり

防犯

耐震・防災

ペット用品

接着・テープ、清掃・補修

道具・工具

お役立ち

コーナー

豆知識

ご利用方法